



# 気候変動の影響と 適応を考えよう!

講座の依頼 受付中



栃木県保健環境センターでは、県民の皆さまが、気候変動による影響や適応の必要性を知り、行動につなげることを目的として、体験学習講座を提供しています。講座を活用し、気候変動への適応について考えてみませんか。

内容の一部を紹介

## サーモグラフィーを使って 「暑さ対策」を考える

### 日傘の効果を目で見て実感

熱源となるライトを太陽に見立て、日傘の有無による温度差を観察し、日傘が暑さ対策になることを体験。

### 汗が体温を下げる効果を体感

乾いた腕、濡らした腕、さらに風を当てた時の腕の温度変化を観察し、汗が乾くことで体の温度が下がることを体験。

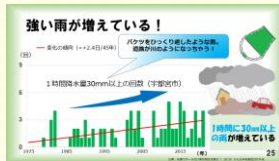
実験② 汗をかくと体は冷えるのか?



サーモグラフィーを使って 熱中症対策を実験しよう!

実験① 日傘の効果を確かめよう!  
実験② 汗をかくと体は冷えるのか?

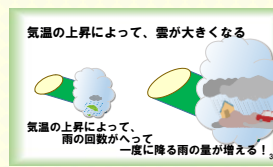
## 模型実験で強い雨のメカニズムを体験 自分でできる「災害への備え」を考える 降雨が変化していることを模型実験で体験



大きな雲(太管)と小さな雲(細管)に見立てた「ししおどし模型」等で、温暖化により大きな雲ができやすいため短時間強雨が増え、災害のリスクが高まっていることを実感。



ししおどし模型に注水し、雲の違いによる雨の回数と量を観察



気温の上昇によって、雲が大きくなる

気温の上昇によって、雨の回数が増えて、一度に降る雨の量が増える!

## 影響はすでに現れている

### ①植物が春を早く感じている?

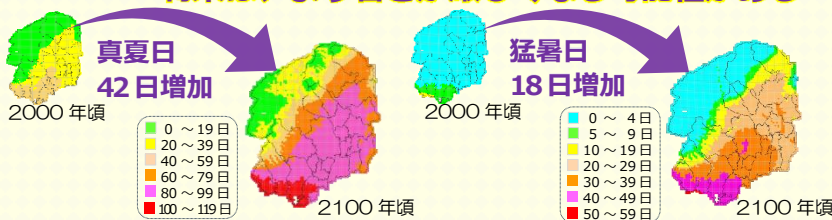
さくらの開花は、だんだん早くなってきている!



50年前と近年の「桜の開花日」を比較し、気候変動の影響は身近にあることを理解。

## 気候変動を数字で見る

将来は、より暑さが厳しくなる可能性がある



栃木県が実施した2100年の気候予測データから将来は更に厳しくなると予測されていることを知る。

※図は、今後、追加的な温室効果ガスの排出抑制対策を行わない場合の予測



小学生から大人まで楽しく学べる内容です。グループ単位で、お申込みください。みなさんの会場にも出向きます(出前講座)。いろいろな機会に御活用ください。例えば... 学校の授業 PTAの研修会 子ども会 企業の社員研修や福利厚生事業 地域の勉強会



講座の内容や申込み方法は 保健環境センターHPをご覧ください

